

農業簿記検定過去問題集 2 級（第 2 版）の訂正

第 4 回

【1】第 4 回 解答解説 P179 **問題 4** の仕訳と貸金手当勘定（普通預金を現金に訂正しました）

8/25	( 貸 金 手 当 )	1, 802, 600	( 預 り 金 )	180, 830
			( 現 金 )	1, 621, 770

貸金手当

8/25	預 り 金	180, 830	8/1	未 払 費 用	262, 000
"	現 金	②1, 621, 770	31	仕 掛 品	③1, 584, 000
31	未 払 費 用	226, 000	"	製 造 間 接 費	165, 600
			"	賃 率 差 異	④17, 000
		2, 028, 600			2, 028, 600

【2】第 4 回 解答解説 P185 **問題 9** の【解説】3. 希望営業利益達成販売量の算定

(割り戻しの率が誤っていました)

希望営業利益 1, 200, 000 円を損益計算書に入れて、損益計算書の下から上に計算していく。

I	売上高	6, 000, 000 円	← 36%で割り戻す 60%
II	変動費	_____	
	限界利益	3, 600, 000 円	
III	固定費	2, 400, 000 円	
	営業利益	1, 200, 000 円	

$6, 000, 000 \text{ 円} \div 200 \text{ 円} / \text{個} = 30, 000 \text{ 個}$

【3】第 4 回 解答解説 P191 **問題 18~25** の【解説】3. (4)直接経費の集計 下記の網掛け部分削除

以上より、直接経費の金額は、4, 237, 053 **【= 問題 18 の (ア)】**となる。

なお、決算整理事項の (6) の 当期償却額の合計【= 問題 18 の (ア)】は、  
 $118, 322 + 512, 083 + 466, 320 = 1, 096, 725$  となる。

【4】第 4 回 解答解説 P191 **問題 18~25** の【解説】5. 下記の網掛け部分削除

5. 当期製品製造原価の計算

(期首仕掛品棚卸高)	873, 777※1	(仕 掛 品)	873, 777※1
(仕 掛 品)	670, 918※2	(期末仕掛品棚卸高)	670, 918※2

※1 残高試算表上の仕掛品勘定の金額

※2 決算整理事項の (1) より

$2, 220, 420 + 20, 400 = 2, 240, 820$			
(当期製品製造原価)	2, 115, 530	(期首仕掛品棚卸高)	2, 115, 530
(当期製品製造原価)	14, 374, 847	(当期総製造費用)	14, 374, 847
(期末仕掛品棚卸高)	2, 240, 820	(当期製品製造原価)	2, 240, 820

以上より、当期製品製造原価の金額は、14, 895, 629 **【= 問題 19 の (イ)】**となる。

**第5回**

【1】第5回 解答解説 P208

**問題 18~25**

の【解説】3. 経費の(7) 経費の集計

(修繕費の金額が誤っていました)

## (7) 経費の集計

(経費)	4,124,519	(減価償却費)	4,124,519※8
(経費)	7,200,000	(賃借料)	7,200,000※9
(経費)	3,625,417	(動力光熱費)	3,625,417※9
(経費)	<del>3,303,213</del>	(修繕費)	<del>3,303,213※9</del>
	<b>3,300,213</b>		<b>3,300,213</b>
(経費)	8,421,244	(共済掛金)	8,421,244※9

※8 47,666+2,446,229+328,224+300,000+100,200+902,200=4,124,519

※9 残高試算表上の各勘定の金額

以上より、経費の金額は、~~26,674,393~~となる。**26,671,393**

【2】第5回 解答解説 P208~209

**問題 18~25**

の【解説】4. 5. 6.

(上記経費の金額の訂正により下記の金額も誤りです)

## 4. 当期総製造費用の集計

(当期総製造費用)	90,513,953	(材料費)	90,513,953
(当期総製造費用)	6,612,500	(労務費)	6,612,500
(当期総製造費用)	<del>26,674,393</del>	(経費)	<del>26,674,393</del>
	<b>26,671,393</b>		<b>26,671,393</b>

以上より、当期総製造費用の金額は、~~123,800,846~~となる。**123,797,846**

## 5. 当期製品製造原価の計算

(期首仕掛品棚卸高)	48,842,830※1	(仕掛品)	48,842,830※1
(仕掛品)	41,956,545※2	(期末仕掛品棚卸高)	41,956,545※2

※1 残高試算表上の仕掛品勘定の金額

※2 決算整理事項の(1)より

(当期製品製造原価)	48,842,830	(期首仕掛品棚卸高)	48,842,830
(当期製品製造原価)	<del>123,800,846</del>	(当期総製造費用)	<del>123,800,846</del>
	<b>123,797,846</b>		<b>123,797,846</b>
(期末仕掛品棚卸高)	41,956,545	(当期製品製造原価)	41,956,545

以上より、当期製品製造原価の金額は、~~130,687,131~~となる。**130,684,131**

## 6. 売上原価の計算

(売上原価)	<del>130,687,131</del>	(当期製品製造原価)	<del>130,687,131</del>
	<b>130,684,131</b>		<b>130,684,131</b>
(売上原価)	900,000	(生物売却原価)	900,000※1

※1 上記3. (4)より 900,000【= 問題20 の(ク)】

以上より、売上原価の金額は、~~131,587,131~~となる。**131,584,131**